

平成24年度 3次元デジタルデータ事業計画

座長 (株)プロノハーツ 藤森 匡康

- 1 **商品開発における、ITの活用方法をOJTにて体験してみる。**
開発する商品を想定し、企画から開発、製造、組み立て、販売などをOJTにて体験し、その過程において、3次元CAD、CAE、RP、CAM、などのITツールの活用方法を研究する。
- 2 **会員外からの事例発表など**
 - ・ 県外の企業などを招き、発表して頂く。
 - ・ 金型設計者など、設計以外の方々を招き、発表して頂く。
- 3 **CAD、CAE等のオープンソース、フリーソフト研究**
CAD・CAM・CAEツールなどは、通常有料であり、価格も高価である。
しかし、最近オープンソースのCAEなどが注目を集めているので、製造業で使えるようなオープンソース、フリーソフト等の研究をおこなう。
- 4 **工場見学**
- 5 **3Dプリンタを使った研究会内のコマ大会？の実施**
3次元CADデータを使って設計し、そのデジタルデータが即、実物になることを気づき、体感する。また、その体感したノウハウを1の商品開発へ展開する。